**事業計画書**

依頼会員・援助会員ともに、会員数は事業開始当初から約5倍に拡大しましたが、利用回数は新型コロナウイルス感染症の拡大により一時減少し、働き方の多様化や少子高齢化の進行など社会状況の変化により、コロナ禍以前の利用回数には戻っていない状況です。

この状況を踏まえ、新規会員の増加や既存会員の活性化による利用回数の増加に向けて、本事業の3年間の目標値を設定し、その実現のための事業計画(1)～(3)を作成してください。

< 参考：会員数と利用回数の推移 >

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 1999年 | 2018年 | 2019年 | 2020年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 |
| 依頼会員 | 457 | 2,431 | 2,435 | 2,489 | 2,454 | 2,495 | 2,564 | 2,683 |
| 援助会員 | 153 | 680 | 579 | 524 | 521 | 574 | 606 | 625 |
| 両方会員 | - | 117 | 107 | 101 | 98 | 70 | 64 | 59 |
| 利用回数 | 4,913 | 10,113 | 7,693 | 4,800 | 6,247 | 7,005 | 7,079 | 8,578 |

※両方会員とは依頼会員及び援助会員の両方に登録している会員を示します。

※依頼会員の項目は依頼会員のみ登録している数、援助会員の項目は援助会員のみ登録している数、両方会員の項目は依頼会員及び援助会員両方を登録している数です。

■目標値設定

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 2025年 | 2026年 | 2027年 |
| 依頼会員 |  |  |  |
| 援助会員 |  |  |  |
| 利用回数 |  |  |  |

■目標値達成のため実施すること

|  |
| --- |
|  |

**計画（１）事業実績について**

業務の請負実績・予定を記載してください。(ファミリー・サポート・センター事業を含む)

項目は市内、市外に分けて記載し、具体的な業務内容、貴法人の特徴や強み、ファミリー・サポート・センター事業を受託するうえで事業実績がどのように活かされるかを記載してください。

事業内容の充実だけではなく、当事業を市のサービスの一つと位置づけ、総合的な利用者サポートができること、また、他地域や都、国の方針を理解し、子ども・子育て支援として多角的な視点から運営、サービス提供ができることを評価するものです。

**計画（２）事業実施体制（職員体制、事務所など）について**

本事業の運営体制について、以下の項目を記載してください。

1. アドバイザーと担当職員の配置予定、職員確保のための方法などについて（安定的な運営の観点から）
2. 事務所の位置(駅からの所要時間)、施設概要、設備などについて（利用者サービスの観点から）
3. 個人情報漏洩防止措置その他の危機管理について（貴社独自のセキュリティ規約など）

※担当職員は、アドバイザーは含める。また他業務兼任可とするが、当事業の基本的な理解を持ち市民からの問い合わせ対応できるものとする。

※契約期間中に事務所を移転する可能性がある場合は、移転時期や移転先（候補地等）を必ず記載してください。

継続的なサポートの実現と、サポートの質を維持すること、併せて利用者への利便性の提供を評価するものです。

(記入例：職員配置予定)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| No | 種類(アドバイザー/担当職員) | 常勤/非常勤 | 備考(資格、業務経験、育児経験年数など) |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |
| 3 |  |  |  |

**計画（３）目標値達成（会員確保や利用回数増加）のための取り組みとして、広報、会員ニーズ**

**の対応、民間事業者の専門性や創意工夫による活動の提案等について**

本事業に不足していること、改善ができると思われることの提案を以下の項目に分けて記載してください。

1. 本事業の広報について、会員確保（特に援助会員）や利用回数増加のために実施可能な内容を具体的に記載してください。
2. 会員確保に向けて、民間事業者の専門性や創意工夫による新たな活動の提案があれば、具体的に記載してください。
3. その他、社会状況の変化や多様化・複雑化する会員のニーズに対応するため実施すること（デジタル技術を活用した業務の効率化や利用者の利便性向上に向けた取組）を具体的に記載してください。

提案の背景として、現状不足している点・改善できる点、そう考える理由を併せて記載してください。

利用者の利便性向上や安定したサービス提供、事業の有効性及び効率性の向上のため、既存の事業をさらに充実させる提案を評価するものです。